

2018年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
04010103

1. 計画名称

商業振興ビジョン

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	「商業者の育成・支援」については、融資あっせん、利子補助、保証料補助を実施し、事業者等の資金繰りの安定を図った。また、「元気なまちづくり」においては、新規事業を含め商店街活性化イベント事業として補助金を交付・支援することにより認知度向上とともに街なかの賑わい創出につながっている。
今後の重点化施策番号	2	説明	商業会同士の連携事業や、TMOとDMOの連携なども視野に入れ、引き続き商業・街の活性化を図るため、商店街活性化イベント事業を実施し、元気なまちづくりを推進する。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	夢・やる気支援(商業者の育成・支援)	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・制度融資の周知、利子補助の見直し等により、開業・創業資金利用による創業者数が前年度と比べ増加となった。 ・制度周知等により、研修会等参加・開催支援回数が前年度と比べ、増加となった。計画的に人材育成等に取組む事業者支援となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の資金繰り状況を的確につかみ、状況に応じた制度運用をしていく必要がある。また、保証料・利子補助等景気の動向等に注視しつつ、適正な補助等を行っていく必要がある。 ・人材育成等支援は補助金交付件数や補助金交付事業所を増やしていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等の資金繰りの安定を図るため、引き続き経済情勢や中小企業者等のニーズを的確に捉え、信用保証協会及び金融機関等との連携を密にして利用しやすい制度を維持していく。 ・人材育成等支援は引続き制度の周知に努め、補助金交付件数や事業所数も増やしていきたい。
2	元気なまちづくり(商業・街の活性化)	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・特別枠イベント開催件数は5件となり、イベントの認知度も高まってきており、中心市街地等商店街の活性化や街なかの賑わい創出につながっている。また、商工会議所主催の新規事業も好評であった。 ・新商品開発、縄文関連商品開発、空き店舗等活用が各1件となり、実績のなかった前年度と比べ、それぞれ1件の増となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの開催により、商店街全体の集客力の向上や各商店の売上向上につなげる。 ・投資的経費が抑えられる中、新商品開発等の意欲が向上し新商品開発の支援策となつてはいるが、新商品開発等は、容易ではなくリスクもあり、開発は年によりばらついている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を実施することにより、街なかの賑わい創出はもとより、商店街全体の集客力の向上、各商店の売上向上につなげるような知恵や工夫を引続き検討や意識し、DMO等との連携も考えイベント等を実施してもらうように各商業会、茅野TMO等イベント等実施団体に働きかけることが必要である。
3					
4					
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	商業振興ビジョン推進部会	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援と同様に、事業承継に対する支援も必要であると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継関係の融資については、今年度から県制度資金に市が利子補助をするなど見直しを行い実施しています。
開催回数	1		
参加延べ人数	4		
関連市民団体等名称	第2次茅野市産業振興ビジョン推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 	
開催回数	1		
参加延べ人数	14		
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」